



報道関係者各位

特定非営利活動法人ノーベル (http://nponobel.jp/)
大阪市北区天満橋3-3-5天満インキュベーションラボ302
担当: 吉田 綾
Tel : 06-6940-4130
mail : info@nponobel.jp



病児保育のNPOノーベル、初の大阪市外展開 吹田市南部エリアへ拡大

NPO法人ノーベル(大阪市北区・代表高亜希)は、関西初のギャザリング方式にて新たに、吹田市南部エリアへ独自の地域密着型病児保育事業を展開することを決定した。ギャザリング方式という、「利用希望メール」の多い地区よりサービス提供を開始する方法を採用し、実際に病児保育ニーズの高いエリアから順に事業展開をする。今年10・11月に行ったギャザリング結果をもとに、2013年1月より吹田市南部エリア(詳細は下記参照)にて病児保育サービスをご提供する。ご利用には説明会への参加が必要で、1月からのご利用希望者向けに個人説明会を実施している。

働く子育てファミリーが抱える最大の悩みは、子どもの急な発熱。

37度5分以上の熱を出すと保育園では預かってくれない。その現状に対し、病児保育施設は全国で約800程度と極めてすくない。なぜなら経済的自立ができないためである。子どもの熱は突発的で、安定した収入がないため、また行政からの補助金には規制があり赤字になる矛盾したものとなっている。

そこで、NPO法人ノーベルは2010年2月、地域の子育てベテランママが小児科医と連携しながら保育をする、従来にはなかった新しいタイプの共済型・地域密着型病児保育を事業化した。

中央区・西区をサービスエリアとして事業開始以来、寄せられたお問い合わせは1000を超え、社会的関心の高さが浮き彫りとなっており、展開エリアを拡大していくことが急務である。この度、保育スタッフの採用・研修が無事進み、ようやく他地域への展開が可能な体制が整うまでに至った。今後も保育スタッフの採用を急ぎ、今回、問合せが多かったが対応しきれっていない吹田市北部、門真・東大阪・八尾市などへも展開を目指している。

病児保育は本来であれば待機児童問題と平衡して進めなければならない問題であるが行政も民間も取り組むことができていない保育領域の中で最も社会的に取り組みが遅れている分野である。

【吹田市南部エリアの詳細】

朝日町/泉町1~5丁目/内本町1~3丁目/江坂町1~4丁目/江の木町/片山町1~3丁目/金田町/川岸町/寿町1~2丁目/昭和町/清和園町/高浜町/垂水町1~3丁目/出口町/豊津町/中の島町/西の庄町/広芝町/穂波町/円山町/南金田1・2丁目/南吹田1~5丁目/南清和園町/元町/山手町1~3丁目/芳野町(五十音順)

NPO法人ノーベルは、子どもを産んでも当たり前働き続けられる社会を実現するために2009年4月に設立されました。

